■事業目的

国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び 大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格道路(一般国道の自動車専 用道路)です。

本事業は、中京圏の放射状道路ネットワークを環状道路で結び、広域ネットワークを構築するこ とで、環状道路内の渋滞緩和、沿線地域の地域産業・観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保 に寄与します。





三重県の頭文字である「M」、同じく愛知県の「A」、岐阜県「G」を組み合わせて「MAGロー ド」と命名されました。マグネット(磁石)のように、それぞれの地域を引きつける道路という 意味も込められています。



国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所 北勢国道事務所







【延長】未開通:国土交通省の事業計画延長による 開通済:中日本高速道路(株)の管理延長による

<トピックス>

■岐阜県海津市・三重県いなべ市コラボ商品発売!



東海環状で初めてつながる両市が連携し、いなべ市のもち米を 使用して海津市で製造したあられが2月11日に発売されました。



土岐JCT~可児御嵩IC間では4車線化事業が進行中です。 1月28日に柿田トンネル(可児市)の貫通式を行いました。

東海環状自動車道(西回り)現場状況





